

環境に係る情報協議会

国営かんがい排水事業 羽幌用水地区

1. 環境に対する考え方

《農村環境の現状と課題》（「羽幌町田園環境整備マスタープラン」より）

【現状】

羽幌町における主なる河川は、天塩山脈の主峰ピッシリ山を源流とする羽幌川、築別川が朝日台地を境に東西に貫流し日本海へ注がれている。

【課題】

融雪時、降雨時における異常出水で崖崩れなど土砂による河川・海面汚濁が生じている。

《環境保全の基本的考え方》（「羽幌町田園環境整備マスタープラン」より）

親水機能・景観性の整備促進・自然生態系や自然浄化力の維持に配慮した河川や農業用排水路の改修を目指す。

2. 環境配慮計画の策定に向けた調査

《基本方針》

○調査位置の考え方

本地区の整備内容は、既存の用水施設の改修（ダム洪水吐と機器類、頭首工や用水路の補修）と流域変更水路の新設となるため、その整備が環境に与える影響に着目し、調査位置及び項目を決定する。

○調査項目の考え方

本地区内では、環境調査が実施されていないため、調査の行われていない項目の現地調査を実施する。

流域変更水路新設エリアは、管水路の整備による大規模な掘削作業を行うため、周辺環境への影響を踏まえて調査項目を決定する。頭首工改修エリアは、コンクリート構造物・ゲート設備の補修のため、大規模な掘削作業を行わないことから、河川への影響を踏まえて、調査項目を決定する。

《環境調査内容》

○調査項目 ①哺乳類 ②鳥類 ③魚類 ④両生類・は虫類
⑤昆虫類 ⑥底生動物 ⑦植物 ⑧水質

○調査方法 哺乳類：目撃法、フィールドサイン法
鳥類：定点観察法、ラインセンサス法
魚類：採捕調査
両生類・は虫類：目撃法
昆虫類：任意採集法、ベイトトラップ法
ライトトラップ法
底生動物：定性採集法
植物：植物相調査
水質：SS、濁度